



2011年1月13日

各位

東京都品川区南大井六丁目25番3号

日本通信株式会社

代表取締役社長 三田 聖二

(コード番号: 9424)

問合せ先 代表取締役専務 CFO 福田 尚久

電話 03-5767-9100 (代表)

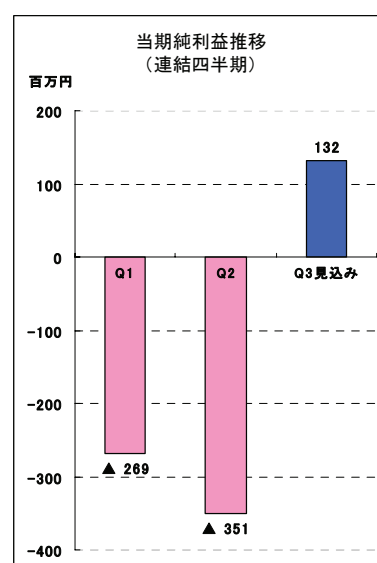
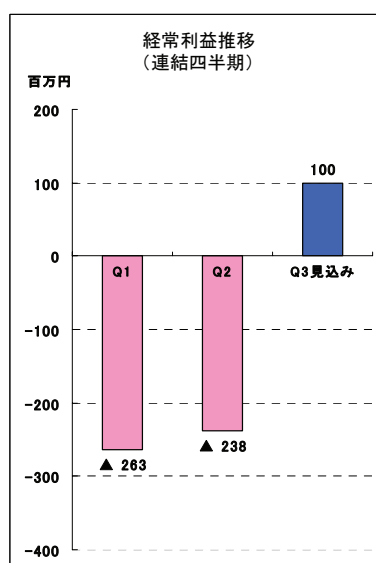
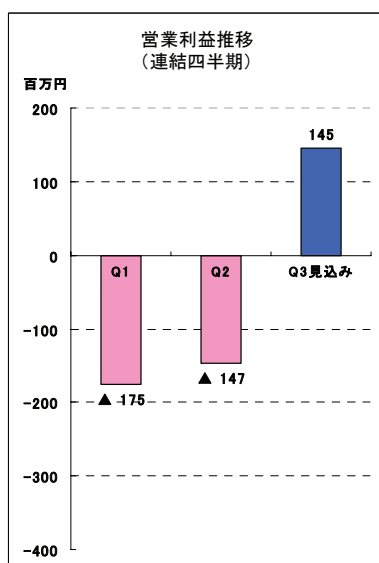
日本通信、第3四半期 黒字転換。145百万円の営業利益の見込み

日本通信株式会社（以下、「当社」という）は、平成23年3月期第3四半期（2010年10月～12月）において、145百万円の連結営業利益を計上する見込みとなり、初めて黒字転換を果たすこととなりましたので、お知らせいたします。

当社は、昨春よりスマートフォン市場に照準を合わせ、日本で初めてSIMカードの販売を始め、またSIMロックフリー製品を投入してきました。業績的にも、本年度6月には単月でのキャッシュベース収支の黒字化、そして第2四半期に四半期としてキャッシュベース収支の黒字化を実現し、第3四半期は四半期損益としての黒字化を目指して取り組んでまいりました。

その結果、第3四半期は、連結売上高1,032百万円（直前四半期比22.4%成長）、連結営業利益145百万円を計上する見込みとなり、携帯網開放に向けた取り組みを開始してから初めて黒字転換を果たしました。

当社は、2005年4月の上場直後より、携帯網開放を訴え、スマートフォンに代表される次世代インターネット時代を見据えた事業モデルの構築を実践してきました。NTTドコモに携帯網開放を求めた相互接続問題については、2007年の総務大臣裁定を経て、当社の要望どおりの相互接続が実現したのが2009年3月です。この相互接続を活用することで、当社及びパートナーMVNOの成長に伴い、以降、7四半期連続増収を達成し、当第3四半期の黒字転換を実現したものです。



連結 四半期業績推移

単位：百万円

	第1四半期	第2四半期	第3四半期 (見込み)
売上高	731	843	1,032
営業利益	▲ 175	▲ 147	145
経常利益	▲ 263	▲ 238	100
当期純利益	▲ 269	▲ 351	132
EBITDA	▲ 78	35	236

平成23年3月期第3四半期連結業績予想（平成22年10月1日～平成22年12月31日）

（単位：百万円、1株あたり四半期純利益のみ円）

	販売高	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 四半期純利益
第3四半期連結期間	1,097	1,032	145	100	132	98.72円
前年同期比	171.9%	161.8%	—	—	—	—

平成23年3月期第3四半期の業績については、2011年2月3日にお知らせする予定です。

以 上

■日本通信株式会社 会社概要

社名： 日本通信株式会社（JASDAQ・コード9424）

代表者： 三田 聖二（代表取締役社長）

設立： 1996年5月24日

事業内容： ●MVNOのパイオニアとして、MVNEおよびMVNO事業を展開
 ●インフィニティケアの名称で法人向けデータ通信サービスをEnd to Endで提供
 ●bモバイルの名称でインターネット接続商品を提供
 ●通信電池のコンセプトで機器組み込み型通信サービスを提供
 ●MVNO向けに、モバイル・ネットワーク、技術、ノウハウ等を提供

*インフィニティケア、bモバイル及び通信電池は日本通信株式会社の登録商標です。*文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。*記載されている内容は、発表日時点の情報です。